

E V 充電設備導入事例

京阪バス株式会社 洛南営業所

設置時期	令和3年12月22日
設置業者	関西電力株式会社
所在地	京都市伏見区竹田向代町77番地
設置した設備	急速充電設備（50kW）2基 充放電設備1基 （EVバス4両導入済み）
利用頻度	毎日（営業終了後、電欠防止の継ぎ足し充電）



エコちゃんMEMO

充放電設備も同時に設置されており、停電時のEVバスから営業所等への給電についても対応されています。

EVバスはバッテリー容量も大きいことから、BCP対策のひとつとして検討されてみてはいかがでしょうか。



導入者の声

- 京阪グループはSDGsの達成に貢献するべく、京阪版SDGsとして位置づけた「BIOSTYLE」の取組を推進しています。EVバスを導入したことで、環境負荷の低減はもちろん、燃料費やメンテナンスコスト等も削減できて、社会貢献と経済性の両立につながっていると考えています。
- 充電器の設置場所については、空きスペースの状況や防音対策の可否、そしてエネルギーマネジメントについても導入前に検討を行ってから設置しました。
- お客様からも従来のようなエンジン音や排気ガスがないことに加え、揺れも少ないことから高評価をいただいています。

